

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員等の賃上げの要求は全員の正社員代り。

めいめい、労務交渉をすすめる。

「11」の労務交渉をすすめる。

# 「中央交渉速報」 19春闘報告 NO. 4

## 4年連続のベアゼロ回答

### 「経営環境は依然として厳しい」を繰り返す 日本郵政、切実な要求に応えず

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 3940  
19年3月18日(月)  
Tel・Fax 095-828-1953

#### 【会社回答の主な内容】

##### <正社員の賃上げ>

- ・定期昇給の実施
- ・ベースアップゼロ
- ・一般職1人あたり3,500円の基本給改善、地域基幹職等の若年層の基本給改善を実施。  
一般職の初任給を3,700円、地域基幹職等の初任給を4,000円引上げ
- ・一時金、年間「4. 3月」(夏期2. 15月、年末2. 15月)



おはようございます。  
日本郵政グループ各社は3月14日、郵政ユニオン中央本部に対し「2019年4月1日以降の賃金引上げ等に関する要求書」の

おはようございます。

##### <期間雇用社員等の賃上げ>

- ・賃金改善なし
- ・一時金改善なし⇒※特別加算なし(昨年度は夏期一時金の2万~5千円上乘せ)

回答を行いました。  
会社はこの中で、四半期決算で3月期の通期見通しを上方修正するなど、業績好調を維持しているにも関わらず、「各社を取り巻く経営環境は依然として厳しい」を繰り返し、期間雇用社員の時給引上げや、正社員の賃金引上げ要求に対し「ゼロ回答」を行うなど、全国の職場で奮闘している

回答を行いました。

##### <均等待遇要求>

- ・アソシエイト社員に扶養手当を支給(正社員の手当額の8割)
- ・アソシエイト社員には2020年4月1日より適用

社員の労苦に報いるものはありませんでした。  
この回答を受け本部は15日、日本郵政グループ各社と第6回賃金交渉を開催し、不誠実な回答に対し反論を行うとともに、再検討・再回答を求めました。本部は今日も交渉を行います。回答に上乘せがない場合には、明日19日(火曜日)に全国一斉のストライキ実施中

社員の労苦に報いるものはありませんでした。

##### <既存の制度の見直し>

- ・65歳定年制⇒2020年度に満60歳に達する社員から適用
- ・扶養手当の見直し  
配偶者(現行12,000円)を5年経過措置を設け半減する。その原資で子どもに対する手当(現行3,100円)を6,200円とする。(5年間で段階的に引上げ)

##### <要員関係等>

- ・2019年度中の一般職追加採用(中途採用)を実施。採用規模400人程度(窓口機能)
- ・Web試験合格者は一定期間Web試験免除
- ・一般職登用者(内部)の初任給上限(現行100号俸)撤廃

#### 【2019年度新卒採用予定数】

- 日本郵便  
4,260人程度(総合職60人、地域基幹職2,000人、一般職2,200人)
- ゆうちょ銀行  
250人程度(総合職100人、エリア基幹職150人)
- かんぽ生命保険  
255人程度(総合職90人、エリア基幹職115人、一般職50人)
- 日本郵政  
35人程度(総合職15人、業務職10人、一般職10人)



イキに突入することになります。  
長崎中央局支部も、7時半から9時まで長中局前(電車通り側歩道上)でストライキ突入支援集会を開催します。どうぞ皆さんのご理解ご支援をお願いいたします。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-御手洗, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-山口, ゆうちょ銀-上筋, 他支部・分会の役員へ。